

リース販売事業を開始

軽貨物車両の販売・リース事業と軽貨物運送事業を展開しているラストワンマイル・パートナーズ（菊池正寛社長、東京都中央区）はWolt Japanと提携して、6月から、全国で「ピットリース」の提供を開始した。

「ピットリース」は、Woltに登録の配達ドライバー向けの商品で、個人事業主のドライバーや新たに運送業を始めの人が利用しやすい

内容となっており、サービスの提供開始後、多くの問い合わせと好評を得ているという。

リース販売課担当者の比嘉翔太氏は「ピットリース」



桐村大樹課長（右）と比嘉氏

は、業界最安級で高審査通過率となっており、他社の良いところ取りをしたようなプランになっているので、導入しやすくなっているのでは」としている。

リース車両は日産NV100クリックパーやダイハツハイゼットカーゴを用意しており、令和4年新型から中古車まで手配可能。メンテナンスリース、ファイナンスリースのどちらにも対応している。Wolt特典として、ドライブレコーダーが取り付け可能。（三村秀寿）